

全国で巡回中の人気VRホラーアトラクション『戦慄迷宮：迷』
2026年3月14日(土)からダイバーシティ東京プラザにて開催決定！
～長きにわたり培ってきた最恐ノウハウで“富士急ホラー”を全国へ～

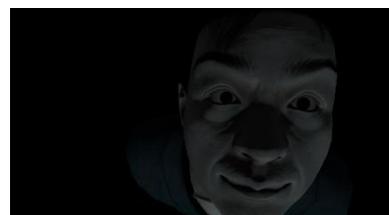


富士急行株式会社（所在地：山梨県富士吉田市、代表取締役社長：堀内光一郎）は、株式会社 ABAL（所在地：東京都目黒区、代表取締役・CEO：尾小山 良哉、以下「ABAL」）とタッグを組み、富士急ハイランドのホラー施設「戦慄迷宮」を原案とした、VRホラーアトラクション『戦慄迷宮：迷』を、2025年7月より東京・大阪・石川など全国各地で巡回開催してまいりました。

そしてこの度、2026年3月14日(土)から6月14日(日)までの期間限定で、巡回開催の4か所目としてダイバーシティ東京 プラザ6階にて開催することが決定いたしました。当社は今後も「戦慄迷宮」発のコンテンツ展開を拡大するとともに、より多くの皆さまに“新たな戦慄体験”をお届けし、「富士急ホラー」の魅力とブランド力を一層強化してまいります。

『戦慄迷宮：迷』について

富士急ハイランドのホラーアトラクション「戦慄迷宮」を原案としたVRホラーアトラクション。舞台は、8フロア・全長1kmにおよぶバーチャル迷宮を舞台に、富士急ハイランドの「戦慄迷宮～闇に蠢く病棟～」のストーリーと世界観をベースに、「戦慄迷宮の“裏側”と“もうひとつの物語”」を描いた完全オリジナルストーリーが展開されます。VRならではの空間演出によって、さらなる“恐怖”と“謎”を拡張した新たなホラー体験を提供します。



開催概要

開催日時	2026年3月14日(土)～ 平日 11:00～19:00 (最終受付 18:30) 土日 10:00～20:00 (最終受付 19:30)
開催場所	ダイバーシティ東京 プラザ 6階 ABAL (東京都江東区青海 1-1-10 6階)
対応言語	日本語・英語
所要時間	30分程度
主催表記	[主催] 戦慄迷宮：迷 展開委員会／株式会社フジテレビジョン [原案] 富士急ハイランド (戦慄迷宮)
公式HP	https://divercity.senritsuxr.abal.jp/release

株式会社 ABAL について

ABAL は XR 技術を活用し、次世代のテーマパークを創出する企業です。最大 100 名が同時に体験できる XR プラットフォーム「Scape®」を基盤に、アトラクションの企画・演出から制作、運営までを一貫して手がけています。代表作『戦慄迷宮：迷』では東京タワーでの 45 日間の興行で 2 万人を動員するなど、高い評価を獲得。今後はアトラクションを進化させ買い物や飲食も含めた複数の体験をデジタルによってつなぎ、次世代のテーマパーク実現を目指します。

▼HP：<https://www.abal.jp>

▼プラットフォーム「Scape®」LP：<https://scape01.abal.jp/lp/scape-lp/>

会社概要

社 名：富士急行株式会社
代 表 者：堀内 光一郎
設 立：1926年9月18日
所 在 地：山梨県富士吉田市新西原5丁目2番1号
事業内容：レジャー・サービス業・運輸業・不動産業
公式HP：<https://www.fujikyu.co.jp/>

